

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-------------------|------------|------------|
| 事業所番号 | 2090100906 | | |
| 法人名 | 株式会社ライフケア | | |
| 事業所名 | グループホームまゆ松代 | | |
| 所在地 | 長野県長野市松代町松代1455-1 | | |
| 自己評価作成日 | 令和5年8月24日 | 評価結果市町村受理日 | 令和5年10月27日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JgwsvoCd=2090100906-00&ServiceCd=320&Type=search |
|----------|---|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | | | |
|-------|---------------|--|--|
| 評価機関名 | コスモプランニング株式会社 | | |
| 所在地 | 長野市松岡1丁目35番5号 | | |
| 訪問調査日 | 令和5年9月14日 | | |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

法人の理念(利他感謝の心と行動)を基にお客様・職員がお互いに感謝し合うことを心がけている。出来そうなこと、していること(洗濯干し、たたみ、食器拭き、掃き掃除等の家事)をやっていたら、「ありがとう」と感謝の声掛けを沢山するようにしている。洗濯籠を持っていくと、「やるかい?」と自然に声をかけて下さる方もいる。尊敬の保持の観点から行動をできる限り制限しないように力がかかっている。無断外出をされてしまうお客様も地域の見守りの目が応援してくれており大変助かっている。重度になっても最後まで「口から食べる」「自分の足で歩く」「トイレで排泄する」を目標に職員が協力し合い、その方にとっての食事・入浴・排泄を丁寧に行うことにより、自立支援に向けたサービスを提供するよう努力している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

歴史と観光の町長野市松代町、近くには象山神社、象山地下壕の観光名所があり、また、江戸時代の武家屋敷の趣が残る落ち付いた雰囲気の中に当ホームがある。開設から6年目を迎える「利他、感謝の心と行動」の法人理念の下、利用者一人ひとりの出来ることを見極め、洗濯物たたみ、食器拭き等に自由に参加していただき、午前中はラジオ体操に加えてごぼう先生の「ゴボウ体操」や口腔体操で体を動かし、夕方には職員が先生になって行う「大人の学校」で算数、国語、理科、社会等の勉強をし、頭の体操にも取り組んでいる。5月8日以降の新型コロナ5類移行後、新型コロナ禍の制約が緩くなる中、当ホームが観光地の中に位置していることもあるかもしれないが、8月には新型コロナ感染があり、現在も職員の行動履歴の提出、マスクの着用、検温等、感染対策を取りながらの活動が続いている。そうした中、春には少人数にわかれドライブを兼ね千曲市の「ジャーマンアイリス」の畑まで見物に出掛け春を感じ、7月30日には施設内で夏祭りを行い、「花火」や屋台での「焼きそば」「フランクフルト」「たこ焼き」等を味わい楽しいひと時を過ごしている。また、週1~2回外出の有償ボランティアの来訪があり、希望者は1時間位ゆっくり時間を掛け散歩をして外気を味わっている。更に、当ホームの特徴として、23歳~52歳の男性職員が6名在籍しており、利用者の子供や孫と同じ年代として優しく接し、特に女性利用者は生活の中での刺激を受け喜んでいという。利用者職員が共に信頼し合い、活気のある日々を送っていることが垣間見え、一体感が感じられた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | 取り組みの成果 ↓該当するものに○印 | 項目 | 取り組みの成果 ↓該当する項目に○印 |
|---|---|--|---|
| 56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25) | ○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない | 63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19) | ○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない |
| 57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38) | ○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 通いの場合やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20) | ○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない |
| 58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4) | ○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない |
| 59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 66 職員は、生き活きと働いている (参考項目:11,12) | ○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない |
| 61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | 68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない |
| 62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28) | ○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない | | |